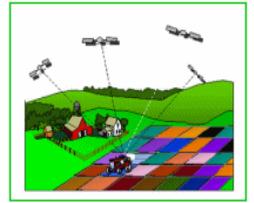


北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



● 「ロボット農業シンポジウム（大規模農業）@札幌」開催案内 ● ● ●

号外 2014. 10. 08

北海道大学大学院農学研究院より「ロボット農業シンポジウム（大規模農業）@札幌」の開催案内がありましたので、お知らせします。

ロボット農業シンポジウム（大規模農業）@札幌

- ◆主催： 農林水産省委託プロジェクト研究『低コスト・省力化、軽労化技術等の開発』
一稲 麦大豆作等土地利用型農業における自動農作業体系化技術の開発—
(中核機関：北海道大学大学院農学研究院)
- ◆後援： 総務省北海道総合通信局、経済産業省北海道経済産業局、国土交通省北海道開発局、北海道、士別市
- ◆協賛： 北海道ロボット農作業機等実用化普及推進協議会、北海道高度情報化農業研究会、
農業食料工学会 IT・メカトロニクス部会
- ◆日時： 2014年10月23日（木） 10:30～16:00
- ◆場所：
 - <講演会> 北海道大学学術交流会館 講堂（札幌市 北区北8条西5丁目）
 - <実演会> 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
生物生産研究農場（札幌市北区北11条西10丁目）

【第1部 講演会】（10:30～14:30）

開会あいさつ： 農林水産省農林水産技術会議事務局 研究統括官 中谷 誠

1. スマート農業 農林水産省大臣官房政策課技術調整室 室長 安岡 澄人
2. プロジェクト成果全般について 野口 伸（北海道大学大学院農学研究院）
3. プロジェクト成果
 - 1) ロボットトラクタ+ロボット用作業機 岡本 博史（北海道大学大学院農学研究院）
 - 2) ロボットコンバイン 中川 渉（ヤンマー）
 - 3) ロボット管理システム 西口 修（日立ソリューションズ）
 - 4) ロボットの安全性について 菊池 豊（農研機構中央農業研究センター）
 - 5) ロボット作業体系と経営について 志賀 永一（帯広畜産大学）
4. 生産者からのコメント
 - 1) 稲 作（士別市上士別） 後藤 田実（ファーム6・6）
 - 2) 畑 作（河東郡音更町） 三浦 尚史（三浦農場）

【第2部 実演会】 (14:50～15:50)

- ◆実演-1： ロボットトラクタ+ロボット用防除機
- ◆実演-2： ロボットコンバイン
- ◆実演-3： 協調作業（ロボットトラクタ整地作業+有人トラクタ播種作業）

総合司会：片岡 崇・石井 一暢（北海道大学大学院農学研究院）

- ◆参加費： 無 料

Web サイト <http://www.bpe.agr.hokudai.ac.jp/maff-robot/>
(ホームページからも参加申込みできます)

※注意事項

お車での来場はできません。公共の交通機関をご利用ください。
なお、講演会場から実演会場までは事務局でバスを用意いたします。

- ◆参加申込み： Web サイトまたは電子メールにてお申し込みください。
- ◆申込期限： 2014年10月20日（月）（定員になり次第締め切らせていただきます）
- ◆問い合わせ・参加申込先
北海道大学大学院農学研究院 生物生産工学分野（担当：岡本博史）
[E-mail:maff-robot@bpe.agr.hokudai.ac.jp](mailto:maff-robot@bpe.agr.hokudai.ac.jp) FAX: 011-706-4800

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会
事務局：常田 大輔
〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1
公益財団法人北海道農業公社
TEL：011-241-7551 FAX：011-271-3776
e-mail：tsuneta@adhokkaido.or.jp
編集委員：丸山 健次（酪農学園大学）
TEL&FAX：011-388-4864